

平成 31 年 3 月 18 日  
株式会社オリエンタルコンサルタンツ  
代表取締役社長 野崎 秀則

## 中山間地域における AI を活用した乗合タクシー実証実験の実施について

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、伊那市、株式会社未来シェアと共同で「AI 最適運行・自動配車サービス（ドアツードア乗合タクシー）」実証実験を平成 31 年 3 月 12 日（火）～16 日（土）の 5 日間実施いたしました。

高齢化や過疎化が進む地方部においては、地域の生活の足となる公共交通の維持が課題となっています。伊那市は、地域公共交通の課題解決に向けて、オンデマンドでタクシーを配車する乗合タクシー運行サービスを導入し、高齢者等の移動支援を行う中山間地域における新しい交通システムの構築を目指しています。このサービスはドアツードアも含めた域内外の移動に対する利便性の向上を図るとともに、AI を活用し車両の配車効率化による稼働率の向上、経営の効率化などが期待されるものです（添付資料：配車システムの(SAVS)の概要：参照）。

今回の実証実験は、伊那市の一部地域の住民の方（人口 約 5 千人）を対象に、地域内、地域と市街地、市街地内における移動サービスを 4 台のタクシーにより快適で安全なモビリティを提供しようと実施いたしました。

5 日間で延べ 207 人の方に通院、買い物、交流、レクリエーション、文化活動、行政手続き等の移動に活用いただきました。当社は、実証実験において、企画からコールセンター（予約受付）の運営を行い、その評価や期待を計るアンケートを実施いたしました。利用いただいた方からは、「正確な時間に来ていただいた。いずれ運転免許返納の時期がくることを考え試しに利用した。このようなサービスがあることはありがたい（80 代・男性）」と好評をいただきました。

当社は、実証実験の運行状況や利用者アンケート結果から、導入する際の課題、求められるサービスレベルを把握し、自治体と連携し、地域に導入できる仕組みを構築していきたいと考えています。今後は、変化する社会に応じて、中山間地域も含めた交通まちづくりを先導的に推進し、総合的な地域活性化に貢献してまいります。

サービスを実施したタクシー



コールセンターの予約対応状況



<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011

URL:<https://www.oriconsul.com/>

統括本部 宮内、丸山

高瀬達夫 信州大学工学部准教授（専門：交通計画） コメント

中山間地域の移動手段としては、一般的にコミュニティバスやデマンドバスが多く使用されているが、バス停までの距離が長かったり、荷物をもって坂道を上ることなどが高齢者の移動の抵抗になり、高齢者が外出しにくい状況になっている。しかし、今回の実証実験のシステムのようなドアツードアのサービスは、高齢者の移動抵抗がなくなるため、外出機会を多くすることが期待できると考えます。また、中山間地域では、昨今のタクシー運転手不足によりタクシー台数が限られており、より効率性を高めることが求められています。中山間地域の高齢者の移動の特徴として、病院、スーパーなど主な目的地が限られているため、今回の実証実験での乗合いタクシーは、有効な一つのサービス形態として期待できると考えます。さらに、AI 技術の熟度が増せば、旅行時間や待ち時間等の予定時間の精度が向上し、利用者の満足度も上がることが期待できると考えます。

利用状況



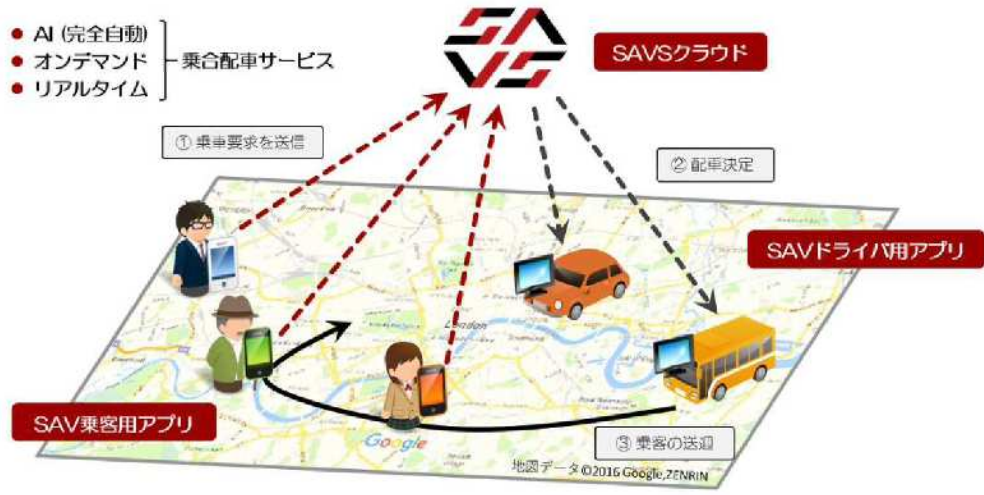


添付資料：配車システム（SAVS）の概要

SAVS (Smart Access Vehicle Service)

**SAVS Smart Access Vehicle Service**

SAVSとは、タクシー（デマンド交通）と路線バス（乗合い交通）の長所を融合した、時間・ルートを固定せず乗合い車両の配車決定を行うサービスです。スマートデバイス（IoT）とクラウドプラットフォームをベースとしたアプリケーションが通信し、人工知能（AI）がリアルタイムに全車両の走行ルートを決めます。この技術により、需要に即した乗合い車両の最適な配車決定を完全自動（無人）で行うことが可能になります。



SAVSの特徴

オンデマンド・リアルタイム乗合い配車決定



SAVS導入により期待できる効果



乗客からの配車要求に対し、乗降希望位置や車両の運行状況を元に最も効率的な配車をAIが判断し、自動でドライバーへ送迎指示を出します。乗合いを許容したリアルタイムな配車決定により、乗客送迎中においても新たな乗客の配車要求に応えることができます。SAVSにより、空車率を減らし限られた車両数で最大限の運送効率を引き出すことができるようになります。

